

● 韓 国

マクロ経済動向

韓国銀行（中央銀行）が6月2日に公表した2020年第1四半期の成長率（改定値）は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を大きく受け、季節調整値で前期比▲1.3%となり、4四半期ぶりにマイナスを記録した。需要項目別に見ると内需では、最終消費支出は同▲4.4%で前期の同1.4%からマイナスに転じた。固定資本形成は同0.5%で前期の同4.5%から低下した。その内訳では建設投資は同0.5%となり、前期の同8.0%からは大きく低下した。設備投資は同0.2%となり、前期の同2.6%からは低下した。外需である財・サービスの輸出は半導体が伸びたが機械、自動車、化学製品は低下して同▲1.4%となり、前期の同0.5%からマイナスに転じた。一方で財・サービスの輸入も原油、自動車が増加し、同▲3.6%とマイナスになっている。

2020年第1四半期の鉱工業生産指数伸び率は季節調整値で前期比0.1%となり、前期の同1.1%から低下した。月次では季節調整値で、2020年4月に前月比▲6.7%、5月に同▲6.7%と大きく低下している。

2020年第1四半期の失業率は季節調整値で3.7%であった。月次では2020年2月に3.3%、3月は3.8%となっている。

2020年第1四半期の貿易収支（IMF方式）は150億ドルの黒字で前期の204億ドルから低下している。また4月の貿易収支は8億2400万ドルの黒字であった。

2020年第1四半期の対ドル為替レートは1ドル=1195ウォン、月次では2020年4月に同1224ウォン、5月に同1230ウォン、6月に同1208ウォンと推移している。

2020年第1四半期の消費者物価上昇率は前年同期比1.2%であった。月次では2020年4月に前年同月比0.1%、5月に同▲0.3%と推移している。2020年第1四半期の生産者物価上昇率は前年同期比0.4%であった。月次では2020年4月に前年同月比▲1.7%、5月に同▲1.7%であった。

2020年及び2021年の経済展望

韓国銀行は5月28日に経済見通しを発表した。これは内外の新型コロナウイルスの感染拡大による影響を織り込んで、前回（2月）の予測から大きく下方修正したものとなっている。

2020年の成長率は▲0.2%とマイナスを予測した。これは2019年の実績2.0%を大きく下回る値である。また2021年の成長率は3.1%としている。2020年の成長率については、年前半が前年同期比▲0.5%、年後半が同0.1%と予測している。

2020年の成長率を需要項目別に見ると、内需はまず民間消費がコロナ禍の影

響を直接的に受けて▲1.4%となり、2019年実績の1.9%からマイナスに転ずる。一方、設備投資は1.5%となり、2019年実績の▲7.7%からプラスに転ずる。建設投資は住宅需要は引き続き低迷するが公共投資の拡大も見込まれるため▲2.2%となり、2019年実績の▲3.1%からマイナス幅が縮小する。外需である輸出は海外のコロナ禍の影響を大きく受け▲2.1%となり、2019年実績の0.5%からマイナスに転ずるとしている。

2020年の失業率については4.0%で2019年の3.8%から上昇するとしている。雇用者数の増加は3万人で2019年の30万人から大きく縮小すると見込んでいる。2021年については、失業率は3.7%、雇用者数の増加は29万人としている。

一方、2020年の消費者物価上昇率は0.3%で、2019年の0.4%から低下すると予測している。2021年については1.1%としている。

これらの予測は今後の内外の新型コロナウイルスの感染状況に左右されるものであり、韓国銀行はその収束あるいは感染拡大によって、それぞれの需要項目は大きく上下にぶれる可能性を留保している。

ERINA 調査研究部主任研究員
中島朋義

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	19年 4-6月	7-9月	10-12月	20年 1-3月	20年 4月	5月	6月
実質国内総生産 (%)	2.6	2.8	3.1	2.7	2.0	1.0	0.4	1.3	▲ 1.3	-	-	-
最終消費支出 (%)	2.4	2.9	2.8	3.5	3.0	1.1	0.5	1.4	▲ 4.4	-	-	-
固定資本形成 (%)	3.8	5.2	8.6	▲ 2.4	▲ 3.5	1.6	▲ 2.7	4.5	0.5	-	-	-
鉱工業生産指数 (%)	▲ 0.3	2.2	2.5	1.5	▲ 0.1	1.4	1.9	1.1	0.1	▲ 6.7	▲ 6.7	-
失業率 (%)	3.6	3.7	3.7	3.8	3.8	4.0	3.5	3.6	3.7	3.8	4.5	-
貿易収支 (百万USDドル)	120,275	116,462	113,593	110,087	76,856	17,381	19,512	20,447	15,004	824	-	-
輸出 (百万USDドル)	543,083	511,926	580,310	626,267	561,963	140,665	139,917	143,656	131,169	36,394	-	-
輸入 (百万USDドル)	422,808	395,464	466,717	516,180	485,107	123,284	120,405	123,210	116,165	35,570	-	-
為替レート (ウォン/USDドル)	1,132	1,160	1,130	1,101	1,166	1,167	1,194	1,176	1,195	1,224	1,230	1,208
生産者物価 (%)	▲ 4.0	▲ 1.8	3.5	1.9	0.0	0.4	▲ 0.6	0.0	0.4	▲ 1.7	▲ 1.7	-
消費者物価 (%)	0.7	1.0	1.9	1.5	0.4	0.7	0.0	0.3	1.2	0.1	▲ 0.3	-
株価指数 (1980.1.4:100)	1,961	2,026	2,467	2,041	2,198	2,131	2,063	2,198	1,717	1,948	2,030	2,108

(注) 国内総生産、最終消費支出、固定資本形成、鉱工業生産指数は前期比伸び率、生産者物価、消費者物価は前年同期比伸び率、株価指数は期末値

国内総生産、最終消費支出、固定資本形成、鉱工業生産指数、失業率は季節調整値

国内総生産、最終消費支出、固定資本形成、生産者物価は2010年基準、消費者物価は2015年基準

貿易収支、輸出入はIMF方式、輸出入はf o b価格

(出所) 韓国銀行、統計庁他